

令和6年度あま市自殺対策ネットワーク会議 事前質問事項に対する回答

No.	質問事項	回答
1	資料1.6で自殺の原因が詳細に記されておりますが、これはきっかけ（主原因）として捉えてよいか。	自殺の原因・動機は、遺書などの生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族などの証言から考えうる場合も含め、自殺者1人につき4個まで計上可能です。そのため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らず、原因・動機の総和で多いものから計上されているため、一概にそれが主原因とは限りません。しかしながら、複数の原因が連鎖して、最終的に直接的要因としては、うつ状態が多いのではないかと推察できます。
2	1に関連しますが自殺に至った時、うつや希死念慮の状態と思われませんが、病院には行っているのか。（この当たりの情報を得るのは難しい？未遂歴が7割以上となると突発的かとも思えますが）	自殺の統計データは、警察庁から提供を受けた自殺統計原票データを、厚生労働省が再集計した「地域における自殺の基礎資料」から抜粋されたデータであり、個人を特定できるものではなく、受診の有無は把握できません。
3	自殺者で手帳（特に精神）を持っている人はいるのでしょうか？	上記と同様の理由で障害者手帳の有無も把握できません。